

2026年(令和8年)4月号

編集・発行
(一財) 徳島県婦人団体連合会
〒770-0942 徳島市昭和町2丁目1番地
(アルファステイツ県庁前1階事務所)
TEL088-622-9639 FAX 088-622-9667
e-mail:jimukyoku@fujinkai-tokushima.com

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか？ 私「後期高齢者」の仲間入りをして、今年で3年目になります。今も皆様と一緒に活動が続けられていることを、とてもうれしく思っています。2026年がスタートして、早いものでもう3か月が経ちました。

世界に目を向けると、温暖化が進んだり、トランプ大統領の発言で世界中を動かし、大変な世の中になっています。私たちにできることは小さいかもしれませんが、決して無力ではありません。地球の温暖化を少しでも遅らせるために、日々の生活に気をつけて頑張っていこうではありませんか。



一般財団法人
婦人団体連合会
会長 藤田 育美

今年のテーマは「生きることは学ぶこと」です。命ある限り、一生懸命に学び続けていきたいと思います。という思いを込めました。美馬市で鼓笛隊を結成したときは78名いましたが、だんだんと人数が減り、今は50名ほどになってしまいました。少し寂しい気持ちもありますが、去年は万博へ行ったり、沖縄での全国大会に多数で参加したり、意欲的に研修に取り組みました。今年は、皇居の奉仕団にも申し込んでみようと考えています。また、全国大会は北海道の札幌にみんなで開催する予定にしています。

今年の日本の色は「ピンク」だそうです。桜の色を身につけて、毎日を楽しんでいきましょう。

感動して夢を持つこと。ハートにタッチ、ドリームキャッチです。

平成7年度 婦人問題調査研究発表大会

開催日：令和7年11月5日(水) 場所：あわぎんホール

地域社会が抱える問題が多様化・複雑化する中、防災について海部郡婦人連合会によるアンケート報告、続いて板野郡婦人連合会・三好婦人団体連合会による地域活動の発表、講演はちふれホールディングス株式会社 社長 井岡 方和 様「ちふれ化粧品の歴史と今後の課題」について、特に女性の肌についての研究に努めていることなどお話いただきました。

アトラクションでは、吉野美苑さんの書道と和太鼓で迫力ある力強いパフォーマンスで会場は大いに盛り上がりました。

阿波市婦人団体連合会 原田 道代

[活動発表大会 趣旨]

近年、国際化や情報化、少子高齢化の進行に伴い、私たちを取り巻く環境は大きく変化し、地域の安心・安全の確保や環境保護、防災や食の安全、さらにはDVや児童虐待など、地域社会が抱える問題は多様化・複雑化しています。こうした中、私たち婦人会は、地域のひとと人をつなぐネットワークとそのパワーの更なる強化を図り、真に豊かな地域社会の担い手として、その役割をこれまで以上に果たしていくことが求められています。

本大会では、県内の婦人会会員をはじめ、市町村の社会教育関係者や地域活動の実践者が一同に会し、地域婦人会の活動発表や講演等をもとに研究協議を行い、地域のつながりを再生し、誰もが安心して暮らせる地域社会の創造をめざします。

[アトラクション]

吉野 美苑書道パフォーマンス

太鼓一家は、障害のある方を中心に、誰もが一緒に楽しめる「ノーマライゼーション」を理念とする和太鼓集団です。

徳島県吉野川市を拠点に15年、奉納太鼓や地域のイベント、海外公演など幅広く活動してきました。

「祭りの音」「土の香り」「ふるさとへの感謝」を胸に、伝統と新しい挑戦を融合させ、観る人に感動と希望を届けています。

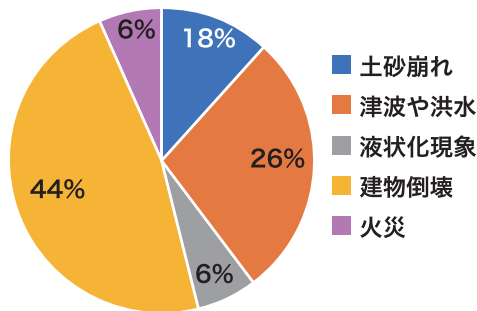


◆研究テーマ (南部ブロック)

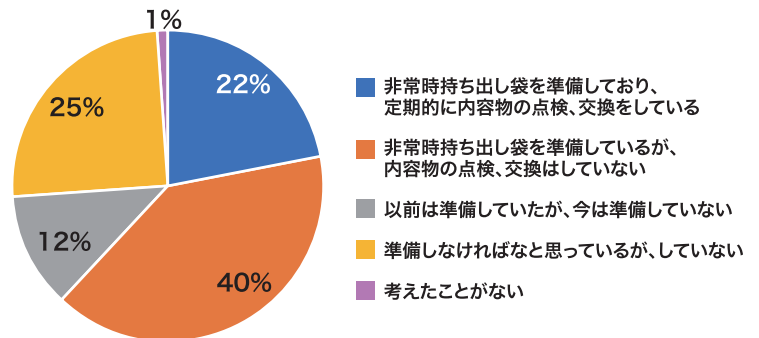
「生き生き 生きる」～もう一度考えてみよう、防災と減災を～

日本は、火山国です。地震は、もとより地球温暖化の影響で大雨、線状降水帯、洪水、台風等の自然災害が数え切れません。大災害は必ずやってきます。だからこそ日頃の備えが肝心です。「備えあれば患いなし」の言葉が示すように、それぞれが対処できるように準備、行動しましょう。さあ、みんなで一緒に考えてみましょう。

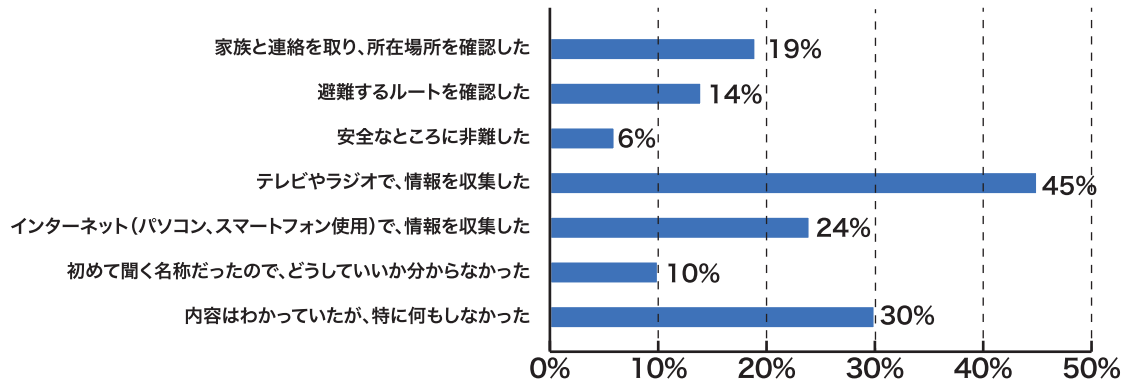
もし地震が起きたときの被害で、あなたが一番不安なものはなんですか。



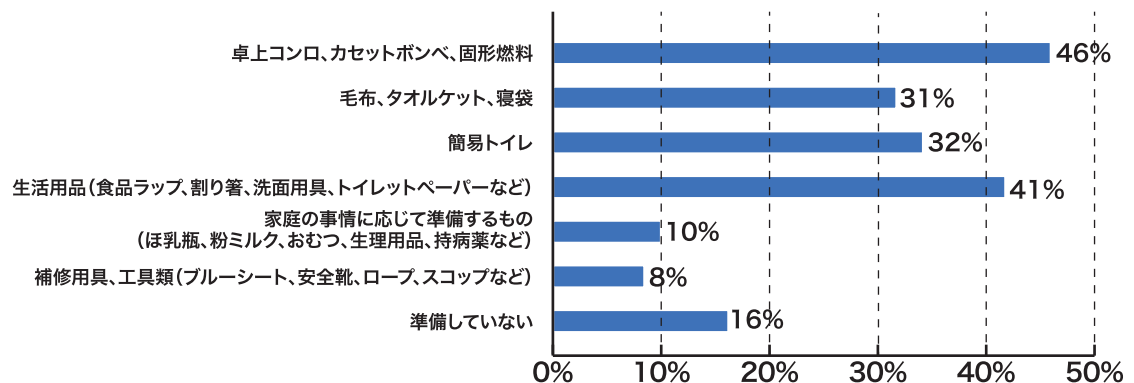
あなたの家庭では、災害に備えて「非常持ち出し袋」を準備していますか。



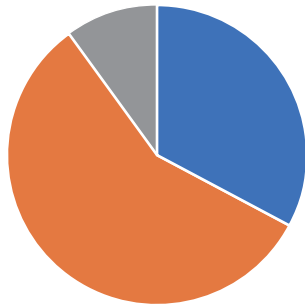
令和6年8月8日、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表されました。発表された時、あなたは、どのように行動しましたか。



あなたの家庭では、食料・飲料水以外の非常用備蓄品としてどのような物を準備していますか

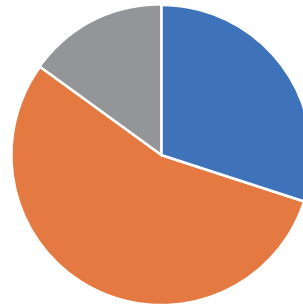


防災訓練や避難訓練に参加する前と後では「防災」「減災」への意識は変わりましたか。



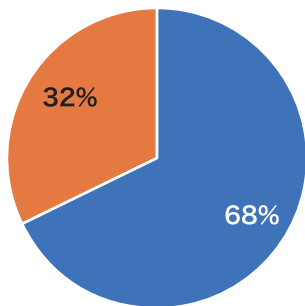
- 非常に意識が高くなり、災害に対して常に供えるようになった
- 少しだけ意識し、備えをしようと考える、準備に取りかかっている
- 意識は変わらない

防災訓練や避難訓練に参加しなかったのはなぜですか。



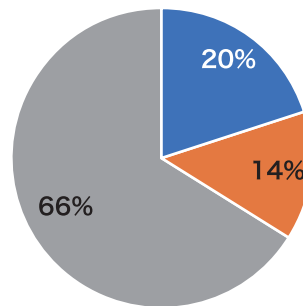
- 参加しようとしたが、予定が合わなかったり、体調がわるくなったから
- 避難訓練があったことを知らなかったから
- 実際に非難するときに避難できればいいから

あなたは地域で行われる防災訓練や避難訓練に、参加したことがありますか。



- 参加したことがある
- 参加したことがない

今後、災害が起こったとき、被害を少なくするために「自助」「共助」「公助」のどれが重要だと考えますか。



- 自助（自分の身は自分で守ること）
- 共助（地域や身近にいる人同士が助け合うこと）
- 公助（国や地方自治体が行う救助・援助・支援）

社会医療法人 川島会

川島病院

理事長 / 水口 潤 院長 / 西内 健

〒770-0011

徳島県徳島市北佐古一番町 6-1

電話：088-631-0110

FAX：088-631-5500

〈診療科目〉

- 内科 ● 腎臓内科（人工透析・腎移植） ● 腎臓外科
- 泌尿器科 ● 循環器内科 ● 循環器外科 ● 糖尿病内科
- 消化器内科 ● 呼吸器内科 ● 放射線科 ● 皮膚科
- 血管外科 ● 脳神経外科 ● リハビリテーション科
- 血液内科 ● 整形外科 ● 麻酔科（西出俊二郎）
- 歯科 ● 歯科口腔外科

内科・人工透析内科

川島透析クリニック

院長 / 東 博之

〒770-0011

徳島県徳島市北佐古一番町 1-8

電話：0886-634-0200 FAX：088-612-8321

腎臓内科・血液透析内科

鴨島川島クリニック

院長 / 清重 浩一

〒776-0033

徳島県吉野川市鴨島町飯尾字福井 396-3

電話：0883-24-8551 FAX：0883-22-1355

内科・人工透析内科

鳴門川島クリニック

院長 / 坂東 弘康

〒772-0043

徳島県鳴門市大津町段間字西 68-5

電話：088-683-0810 FAX：088-683-0818

人工透析内科・糖尿病内科

脇町川島クリニック

院長 / 深田 義夫

〒779-3602

徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南 39-2

電話：0883-55-0110 FAX：0883-55-0130

内科・人工透析内科・腎臓内科

阿南川島クリニック

院長 / 小原 卓爾

〒779-1106

徳島県阿南市羽ノ浦町岩脇神代池 80-1

電話：0884-44-6556 FAX：0884-44-6550

内科・血液透析内科・循環器内科・糖尿病内科
泌尿器科・腎臓内科

藍住川島クリニック

院長 / 長瀬 教夫

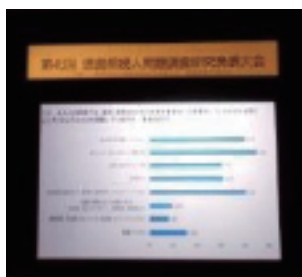
〒771-1210

徳島県板野郡藍住町徳命字前須西 98 番地 1

電話：088-692-0110 FAX：088-692-0140



[研究発表を終えて](南部ブロック)



県下婦人会の協力の下、2,000人アンケート調査結果発表をしました。研究テーマ「生き生きいきる」～もう一度考えてみよう防災と減災を～海部郡理事8名が全員で力を合わせ、あわぎんホールの舞台に立ち熱演しました。発表まで1年近くかかりましたが、会場で聞いてくださった皆様の反響はよかったと思っています。

アンケート結果から私自身も考えさせられることが多くありました。もしも災害が身近で起こった時、公助(自治体)に限らず、まず自助(自力で守る)、次に共助(身近で助け合う)で協力して、私たち婦人会は率先して行動をしなければいけないと思います。

「生き生きいきる」とは、命あってのことですね。さあ、皆で乗り切りましょう!

海陽町婦人会 井内 尚美



[活動発表を終えて](中央ブロック)



練習に練習を重ね、いざ本番。舞台上になると、練習とはちがい、緊張感で心臓がバクバク!皆様が温かく耳を傾けてくださり、大変心強く感じ、発表を終えることができたのですが、つつい熱が入り、原稿にない言葉も出てきてしまい、タイムオーバーになってしまいました。

そんな発表でしたが、今回のことで、婦人会は文化や伝統、地域活動を大切に、若い世代に継承していくこと、そして「美しい花と緑と水の板野郡」を残していくことも、私たちの努めであり、休むことなく生き生きと明るく前進しなければと思いました。婦人会活動は地域を明るくし、人と人を結ぶ大切な役割を担っていると思います。

板野郡婦人連合会 会長 湊 千代



[活動発表を終えて](西部ブロック)



「人が輝く交流の郷三好」と題して、三好市の活動発表をさせていただきました。私たち婦人会は、年間を通して5地区がよく話し合い、協力しながら楽しい婦人会活動を続けています。今回は、各地区ならではの特色ある取り組みを発表しました。大勢の会員の皆様の前で、私たちの町を紹介できる機会をいただけたことに満足し、大変感謝しています。

会員数の減少と高齢化の課題もありますが、これからも私たちは、体力維持を心掛け、特にミニスポ交流や百歳体操等、身体を動かす活動を続けていきたいと考えています。「市議会傍聴」などの新しい取り組みも入れて、楽しく活動していきたいです。

三好市婦人団体連合会 会長 川口 好美



令和7年度 第46回婦人問題調査研究発表大会

講演

演題:「ちふれ化粧品の歴史と今後の課題」

講師:ちふれホールディングス株式会社 社長 井岡 方和 様



「女性の肌の状態をいかに美しくつややかにするか」日々研究を重ね、徹底した合理化で、高品質を保ちつつ、低価格を実現しています。ちふれ化粧品は「成分表示」を創業当初からずっと行っており、無香料、無着色の製品を提供し、製造年月日も記しています。

「適正価格」と環境問題に配慮するために詰め替え用製品も開発しました。

「品質の良い化粧品を誰もが手に入れやすい価格で販売したい」それが50年前に創業者が志したことです。私たちが日ごろから使っている「ちふれ化粧品」の製造に携わっている方々の思いや願いが分かり、これからも美しく健やかな肌になるためにちふれ化粧品を使って、お手入れを怠らないようにしたいと思います。

那賀町婦人会 副会長 西口 瑞栄

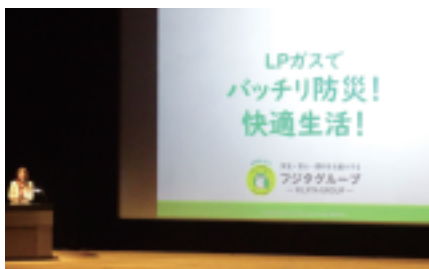
令和7年度 婦人会・女性会向け 防災学習会

令和7年11月5日(水)

講演
1

演題:「バッチリ防災!快適生活!」

講師:一般社団法人徳島県LPガス協会会員 藤田 織女 様



LPガスは、電力や都市ガスと異なり、配管が短く、異常があれば即修理が可能です。また、災害時には個別供給であるため、復旧までの時間が短いのも利点です。

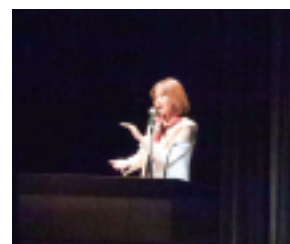
東日本大震災の時は、電気だと100日かかりましたが、LPガスは41日と半分の期間で復旧する事ができました。能登半島地震では、LPガスは避難所のLPガスランドリー車やシャワー、炊き出しに活用されました。仮設住

宅にもLPガスが設置され、被災者の日常生活に役立っています。

日頃のワンポイントアドバイスとして

- お風呂の水はいつもためておく
- 乾電池は多めに備蓄
- 車のガソリンは常に満タンに
- カセットコンロの活用

等教えていただきました。今後は、災害に対する危険性を再確認し、備えを万全にし、職場や地域の防災訓練に取り組んでいきます。



講演
2

演題:「NEVER GIVE UP 「阪神淡路大震災での心温まる出来事」

講師:元海上自衛官(ヘリコプター操縦士) 横野 正和 様

阪神淡路大震災当時、横野さんは自衛隊小松島航空基地でヘリコプターの機長として災害派遣任務に当たっていました。1月20日に天理市から要請があり、天理中学生が自ら握ったおにぎりを18000個神戸市に空輸する任務でした。中学生が、被災者に対してできることは何か考え、力を合わせおにぎりを作ることに決めました。しかし、神戸まで運ぶことができないことから、市役所を通じて要請があったそうです。

中学校の校庭に降り立つと、おにぎりを積み込み、中学生からメッセージつきのシクラメンの鉢と責任者宛ての激励メッセージを手渡されたそうです。このメッセージには、心のこもった涙あふれる文章と「NEVER GIVE UP」と書かれていたそうです。

防災学習会に参加して、災害の現場を知る方のお話は重みがあり、これまで考えもしなかった気づくこともなかったことを教えていただきました。災害への意識が低かった私にとって、改めて防災や減災に備える大切さを意識するきっかけになりました。

鳴門市東婦人会 福池 伊津子

スペシャル対談

株式会社明和クリーン 代表取締役
楠本 隆文 様

一般財団法人徳島県婦人団体連合会
会長 藤田 育美



藤田育美 (以下F) : いつも「なでしこ」への協賛広告をありがとうございます。楠本社長の会社では、どのような事業をされているのでしょうか。

楠本社長 (以下K) : 弊社が協賛している「明和クリーン」は、産業廃棄物の最終処分を行う会社です。リサイクルが難しいものを処理する、いわば最後の受け皿として、民間では県内で唯一、20年以上事業を続けています。

地元の皆さまの理解と支援があってこそ成り立つ事業なので、婦人会の皆さまにも日頃の感謝をお伝えできればと思い、今回の対談をお受けしました。



F : お父さまの代から、池田町婦人会へのご支援を賜り、会員一同喜んでます。

本日はサテライト徳島で対談していますが、どのような施設でしょうか。

K : 競輪とオートレースの場外車券売場を運営しています。衛星放送で全国のレースをリアルタイムで購入でき、現地に行かなくても楽しめる施設です。

約20年運営しており、地元のご理解をいただきながら続けています。

F : 池田町でも、さまざまな事業を展開されていますね。

K : レオマ高原ゴルフ倶楽部の運営や、池田駅前ホテルを2施設運営しています。既存施設を活用し、修繕やリノベーションを行いながら地域に根ざした運営を心がけています。

F : 池田町は四国の中心地でもありますね。若い社長として、今後のご活躍が楽しみです。貴社の理念をお聞かせください。

K : 理念は「共生」です。「おかげさまで」という気持ちを、常に大切にしています。

F : 地域の子どもたちへの支援もされていますか。

K : 少年野球やミニバス、高校レスリング部の大会出場支援や、徳島インディゴソックスへの協賛を行っています。また、私募債を活用し、地元小学校への備品支援も行っています。

F : 見学の受け入れなどはされていますか。

K : 以前は小学校の社会科見学を受け入れていました。現在、三好市と東みよし町との共同で整備中の焼却炉には見学スペースも設けており、多くの方に見ていただきたいと思っています。徳島県の許可を受け、厳格なルールのもとで運営してるので、実際に見学して、安心していただくことが何より大切だと考えています。

F : 空き家問題への対応もされていますか。

K : 特に三好では補助金を活用した空き家解体の依頼が多く、高齢者が安心して暮らせる環境づくりにつながればと思っています。

F : これからは民間企業と連携しながら、地域の課題に向き合っていくことが重要ですね。本日はありがとうございました。



「フェーズフリーな災害対策」

講演
①

演題：「南海トラフ地震に自ら備える災害対策」
講師：徳島県防災センター係長 長江 秀樹 様

講演
②

演題：「LPガスでバッチリ防災！ 快適生活！」
講師：徳島県LPガス協会 会員 藤田 織女 様

本年度の防災学習会は、東部地区赤十字奉仕団ほか各種団体約200名の参加者で実施しました。

長江様からは、南海トラフ地震の被害を最小にするため日頃から備えることの大切さ。藤田様からは小学生に向け、各家庭で使用しているガスコンロやガスボンベが、災害に二重、三重の安全装置が働くこと、日頃から安全点検を行うことやフェーズフリーな災害対策のワンポイントアドバイスを教えていただきました。お二人の話を聞き、改めて防災への意識を高めるとともに、繰り返し学んでいくことの大切さを実感することができました。

奉仕団では炊き出しでカレーライスの提供、防災士の会は新聞紙スリッパ作成・避難所設営・防災クイズ。総務防災課はマイ・タイムライン作成。赤十字社徳島県支部の応急手当などの体験コーナー・学習コーナーを開設しました。避難所設営訓練では、防災士会とPTAが段ボールベットの組み立てや、簡易トイレの設営・仕切りの組み立てを行いました。防災クイズでは、小学生が楽しんで答えを選べるよう問題を出しました。勝浦町防災監から避難指示が出てからの行動の作成の仕方を指導して頂きました。また、赤十字徳島県支部の方からは応急手当の講習をしていただきました。防災のグッズや非常食・非難の仕方などのパネル展示をしました。

世代を超えた交流ができ、充実した学習会を行うことができました。今後もこのような学習会を定期的に実施し、災害時に迅速で適切な行動がとれるようにしていきたいと思えます。

勝浦町婦人会 今山 博子



スマートフォンで
かんたん家計簿

高機能な自動家計簿「Money Forward for 徳島大正銀行」
自動家計簿アプリ「マネーフォワード for 徳島大正銀行」をダウンロードして徳島大正銀行の口座を登録！

無料ダウンロードはこちら



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

※充実した機能・サービスをご利用いただける
プレミアムサービス（有料）もございます。

「マネーフォワード for 徳島大正銀行」とは？

銀行やクレジットカードの口座を登録して口座残高や明細を簡単に確認できたり、自動で家計簿を作成できるサービスです。



銀行口座の残高や
明細をかんたんに
確認！



クレジットカードの
金額や明細も
かんたんに確認！



毎月の収支を
自動でグラフ化！
自動で家計簿作成！

講演

①

演題：LPガスでバッチリ防災！ 快適生活！
講師：徳島県LPガス協会 会員 藤田 織女 様

講演

②

演題：身近な災害を知ることが備えに繋がる第一歩
講師：東みよし町危機管理課長 三好 芳数 様



足代地区では、「足代地区の防災を考える会」が中心となり、毎年11月の足代小学校の授業参観の後、町危機管理課はじめ各種団体が一緒になって防災学習や訓練を行っています。

講演①ではLPガスが災害の時に強いこと、ガスコンロは立ち消え安全装置などで昔に比べて安全なこと、災害の時にはガスの方が復旧が早いことなどLPガスについていろいろ学ぶ事ができました。

講演②では、備えについてスライドを使ってクイズを織り交ぜながら分かりやすく説明していただきました。

お二人のお話から学んだことを家庭に持ち帰り、改めて防災への意識を高めるとともに、家族で共通認識と、ハザードマップを使って避難場所の確認をしようと思いました。

今回の訓練で、子どもたちは救命救急講習・新聞紙スリッパ・紙皿づくり体験・スモッグトンネル体験・起震車体験・水消火器訓練・緊急車両見学・簡易テント作りなど盛りだくさんの体験に積極的に参加していました。

私たち婦人会の訓練では、ガスコンロを活用し、ハイゼックスの袋を使って320食の白米とポトフの炊き出しを行いました。配膳や片付けもスムーズに行えるようになり「ポトフが美味しかった」との感想もたくさんいただき、婦人会員にとって大きな励みになりました。

東みよし町足代婦人会 会長 長江 花子



088-669-2166
徳島県徳島市勝占町惣田9 www.hakuai-hp.jp

徳島県内病院・施設

江藤病院 / 平成アメニティ / 明和苑 / ケアホーム鷺敷
ヴィラ勝占 / ヴィラ羽ノ浦 / ケアハウスエルベ
グループホーム勝占 / グループホーム渭北 / グループホーム八万 / グループホーム鳴門
平成デイサービスセンター羽ノ浦 / 鷺敷デイサービスセンター
八万小規模多機能センター / メディケアハウス平成

防災学習会に参加して

開催日：令和8年2月12日(金)
会場：藍畑分館

講演
①

演題：LPガスでバッチリ防災！ 快適生活！
講師：徳島県LPガス協会 会員 藤田 織女 様

講演
②

演題：災害関連死を防ぐトイレについて
講師：石井町危機管理課 課長補佐 田幡 育代 様

石井町女性の会で久しぶりに集まり、防災学習会を開催しました。講演①ではLPガスは災害時の復旧が早いことや常にカセットボンベを備えておく必要があるということでした。講演②では実践を交えての「災害関連死を防ぐトイレについて」のお話と自動ラップ式トイレの使い方をご指導いただきました。

自動ラップ式トイレは、水を使わず特殊なフィルムで排泄物を1回ごとに熱圧着して自動密閉するポータブルトイレです。参加者は初めて見るトイレに非常に興味をもち家にも常備しておきたいとの意見もありました。便のにおいをラベンダーの香りにしたり、色を青に変える実験もしました。災害の時トイレに入るのが嫌にならないように工夫して、災害関連死を少しでも減らしていくことの大切さを学びました。

これからの活動に役立つ学習会になりました。

石井町女性の会 会長 吉岡 恵美



2025年度 食品表示制度セミナー

開催日：令和7年11月14日(金)9:30~11:30
会場：牟岐町海の総合文化センター

講演
①

演題：食品表示制度全般について
講師：消費者庁食品表示課法令係長 松田 一郎 様

講演
②

演題：加工食品の原料原産地表示について
講師：消費者庁食品表示課 食品表示調査官 東島 昌太郎 様

講演
③

演題：遺伝子組み換え食品表示について

食品表示制度については、ペットボトルの麦茶を例に挙げて、その見方を詳しく教えていただきました。

加工食品では、原材料の重量割合の高い順に、添加物も重量割合の高い順に物質名で表示されていると説明などがあり、興味深い内容でした。

これからは、商品は、表示をよく見ること、食品ロスを減らすことに心掛けたいです。

講演2・3では、生鮮食品はその産地が、加工食品はその製造地が表示されています。加工食品の輸入品、それ以外の原料産地の表示についても詳しく教えていただきました。

遺伝子組み換え表示される食品には9つの農産物があり「日本で販売されている食品は安全性審査を経て、安全性に問題がないと判断されたものです」とのお話がありました。今後もしっかり審査していただき、これからの子どもたちにも安全な食生活が送れるようお願いしました。

この度の研修も、自分たちだけの学習に終わらず周りの人たちにも伝達、共有をして、賢い消費者になり安全な食生活や健康の保持増進を図れたらと思います。

海部郡婦人会連合会理事 小栗 泰子



全国女性団体連絡協議会 次世代リーダー研修会に参加して

開催日:令和7年9月27・28日 10月18・19日 場所:筑波大学 春日教室

次世代リーダー研修会は、これからの婦人会の活動を担っていく40代、50代の女性たちを対象とした研修会です。これからの時代に対応した知識を取得し、スキルアップをすることで自信を高め、リーダーシップを持つことの重要性を認識するとともに、今後の活動を生かしていくことができるよう実施するものです。筑波大学最高の教授陣の講義はどれも素晴らしいものでした。SNSを通じて申し込みを実施したところ若い世代の参加が多く、同じ世代で同じ悩みを共有し共感が生まれた時間となりました。学ぶことで知らなかったことを知る喜び。そして、知らないままでいることの恐ろしさや時代は大きく動いていること等を教わりました。

お金・睡眠・医療・健康などの分野も大切です。高齢者もこれからの人生を充実し心も身体も健康で行動していけるよう自分の生活を振り返る機会になりました。

今まで全く婦人会を知らなかった方にSNSを利用したことにより、こうした研修の情報が届くことが検証され、意義深い会となりました。今後のリーダー研修の可能性が広がりました。

徳島県婦人団体連合会 副会長 喜島 寧子

四国ブロック会議

開催日:令和7年10月9日(木)
会場:ホテルサンピアセリーズ

大会テーマ「四国はひとつ」 ～たまには、高知にきてみいゃ～

持続可能な会をモットーとし、会員同士、安全・安心のまちづくり、地域住民として暮らしの視点に立った活動を共に推進するために、情報共有が必要です。今後、スキルアップを目指し、活動を展開していきます。

各県からは特色のある活動について報告がありました。愛媛県は、「継続は力なり、つなげよう次世代へ」と題して婦人会活動推進事業、地域婦人教育研修会・高齢化、会員数減少を防ぐために、伝統文化をしっかりと次世代への発表がありました。香川県は「これまでの取り組み」と題して、北方領土を語る会の開催、瀬戸内国際芸術祭2025への参加、かがわマラソン2026ボランティア協力など、高知県は料理の継承、子どもたちのお接待の出前授業」、徳島県は「戦争体験を語り継ぐ会」について平成2年より現在に至るまで、毎年各地区で開催し、戦争を知らない世代を対象に戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さを子どもたちに伝えていと報告がありました。

徳島県婦人団体連合会 理事 長尾 久代



明日を想う
健祥会グループ



社会福祉法人 健祥会 専門学校

健祥会学園

学生募集

- 中国・四国で最安 **理学療法学科** **作業療法学科**
- 徳島県内最安 **保育学科**
- 社会人なら学費無料の制度あり **介護福祉学科** **保育学科**

※学園調べ

●お問合せ先

☎088-642-9810 徳島市国府町東高輪

健祥会学園の最新情報はこちら→
<https://www.kenshokai.ac.jp>



テーマ「守礼の邦から平和を未来へつなぐ～結ま^{ゆい}るの心で支えあう地域の絆～」

徳島県から28名が参加し、サンゴ礁で彩られた美しいエメラルドグリーン^{ゆい}の海・町並みの赤い煉瓦屋根・やさしい柔らかな沖縄の婦人会の方々に迎えられ、琉球絃を着た中に熱気と内に秘められている思いが伝わってきました。1日目は平和・福祉・環境の分科会で意見交換。2日目は文化芸能に取り組んでいる高校生の演奏を聴き、記念講演と分科会報告がありました。



最後に「平和を未来につなぐ」をテーマに社会福祉の理念を念頭に誰一人取り残さない社会を目指し、共に学び、研究することで地球の絆が太く強くなることを宣言しました。

阿南市富岡町 吉本 美津子



徳島県から28名の婦人会員が高松空港を飛び立って2時間で那覇空港へ。大会会場へバスで向かいました。

全体会の後3つの分科会に分かれ、第2分科会 テーマ「健康と福祉～笑顔で介護を続けるために」に参加しました。

お笑いタレントの喜舎場 泉さんと山田 力也さんによる86歳になる認知症のお母様との日常茶飯事を、介護に関わる方たちに笑顔を届けたいという思いから、介護実体験を元にコントで明るく爽やかに、涙を誘う講演でした。

一人で抱え込まない、SOSを発信する、お互い様の心で助け合う大切さなどを学びました。

徳島市婦人連絡協議会 副会長 四宮 洋子

沖縄川柳

- | | | | |
|---------------------|-------------|------------------------------|--------------|
| ● バスの中 スマホ教室盛り上がる | 浮津 博千代(徳島市) | ● この海の 果ての中に 世相をうれう | 竹島 由美子(小松島市) |
| ● スローガン 掲げて学ぶ 沖縄大会 | 板東 恵子(徳島市) | ● ジンベイザメ どこか似ている ひげおやじ | 濱田 千代(小松島市) |
| ● 万座毛 岩をも砕く 白い波 | 白井 宏(徳島市) | ● 小浜島 KBC 合唱団 ばあちゃんから 元気をもらう | 前田 純子(那賀町) |
| ● 交流会 エイサー踊って 打ち解ける | 白井 功美子(徳島市) | ● 落ち葉踏み ジンベイザメに 出会う午後 | 古川 明美(阿南市) |
| ● 魅力いっぱい 沖縄大会 明年も | 田丸 クミ子(徳島市) | ● エイサー踊り 負けじと阿波踊りで ヤットサー | 吉本 美津子(阿南市) |
| ● 沖縄の パワーあふれる 全国大会 | 橋本 太郎(美馬市) | ● 戦場を 紺碧の海 笑顔守る | 紅露 清恵(阿南市) |
| ● フクギ並木 福と平和 いつまでも | 橋本 敬子(美馬市) | ● 美ら海の ジンベイザメや 悠々と | 岩倉 孝江(阿南市) |
| ● 沖縄に 集う我らは 婦人会 | 四宮 洋子(徳島市) | ● 南国の 生きる力や 女性会議 | |
| ● 一滴も 何十万年で 鍾乳洞 | 赤井 茂子(小松島市) | ● ジンベイザメ ゆったりゆったり ようきたね | 渡守 一恵(阿南市) |

地域活動

地域に根ざした活動

美馬市連合婦人会 岩倉婦人会 森中 順子

平成27年9月私たち岩倉婦人は、ゴミの収集を毎月第3日曜日に実施することを決め、10年継続してきました。

道端の草むらの中には炊飯器・ポットなど様々な物が捨てられており、ゴミの山で気が遠くなるような活動でした。会員一人ひとりが協力的で「町を美しくしよう」と活動の輪が広がり定着してきました。

煙草の吸殻一本一本まで拾う会員さんがいました。それを見習い最近は、ゴミが少なくなってきたように思います。

ゴミを拾って みんなで守ろう この町をこの山をこの川を!



歌でつなぐ

三好市箸蔵婦人会 西岡 律子

箸蔵婦人会で地域の歌を作ろうと、多くの方のご支援の下、婦人会作詞、音楽家の真鍋順紀先生作曲により昭和62年に「箸蔵小唄」が誕生しました。

その後、平成3年には会員有志により「箸蔵婦人うたを歌う会」が結成され、現在まで続いてきました。

本年度は10名のメンバーが、真鍋先生のご指導を受けながら、童謡や唱歌「箸蔵小唄」をはじめとする地域の歌・懐かしい歌謡曲などを歌い楽しんでいます。

練習した歌は、春・秋の文化まつりや敬老会・施設訪問などで披露します。歌うことで地域の皆様とふれ合い、喜んでいただくことが励みとなります。

本年度は「箸蔵小唄」を箸蔵寺に奉納し上達を祈願しました。



with People, with Woods.

人と共に、木と共に



一般建築・各種木材製造販売・在来プレカット加工

原井林業株式会社

徳島県吉野川市山川町湯立 390 (JR 山川駅前)

TEL 0883-42-3141 FAX 0883-42-6161

税務・社会保険・年金などのご相談は

axis

税理士法人アクシス 社会保険労務士法人アクシス
株式会社マネジメント・スタッフ TEL088-631-8119

廃車手続きすべてします。中古車・建機・トラック買い取ります。

(有)吉岡商店

阿波市吉野町西条字東姥御前211-2

☎088-696-5239

自動車リサイクル部品なんでも販売!

オートパーツ吉岡

全県下で幅広い活動をしている婦人会。地域によって活動内容も様々です。誌面で情報を共有することで、活動アイデアのヒントが見つかるかも。また、婦人会活動をあまりご存じない方にも、ぜひ素晴らしい婦人会の活動をご紹介します。



高齢者宅給食サービス

阿波市 阿波町婦人会 会長 塩田 光美

私たち阿波市婦人会では、ご夫婦が75歳以上で二人暮らしのご家庭に年に2回訪問しています。

コロナ前には、手作り弁当(お寿司等)地産地消の食材で真心いっぱいのお弁当を届けていました。コロナ感染の影響で手作りは中止。

昨年末には、温かい靴下・ミカン・ティッシュペーパー等を準備して訪問しました。

皆さん大変楽しみに待っていてくださり、帰りには私たちに庭先のミカンや広告紙で鍋敷き、小物の手作りを用意してくださり「皆さんで使ってください」といただきました。笑顔いっぱいの高齢者の皆さんに元気をいただきました。

このような地域密着の活動は、続けていきたいなど実感の毎日です。



北島町文化祭に参加 北島町婦人会 会長 天羽 栄子

北島町の文化祭は、毎年10月末の土・日に開催されています。会場は北島総合庁舎と図書館の2階で行われます。生け花・写真・俳句・手芸・折り紙などをはじめ、各小学校、中学校の書道・硬筆・絵画などたくさんの作品が展示されています。

私たち婦人会も毎年会員に呼びかけ、絵画・手芸・陶芸・藍染めなど自慢の作品を出品してもらい、多くの来場者に鑑賞していただいています。作品の飾り付けも、頭を悩ませながら、どう飾り付けたら作品が美しく見えるかを考えて行っています。

庁舎前では、町の花に指定されている菊の愛好家が育てた菊の鉢が展示された菊花展も行われており、訪れる人達の目を楽ませています。



ラジオでプロモーション
しませんか?
株式会社エフエム徳島
FM TOKUSHIMA
徳島市寺島本町西1丁目61
TEL 088-656-2111

a willing action
AWA
阿波バラス(株)
阿波商事(有)
阿波ロードサービス(株)

吉野川市鴨島町鴨島151-1 TEL.0883-24-2222
<http://awabarasu.com/>

頑張ります! 藤田計夫商店です!



LPガス

石油

リフォーム

電気

創エネ



安全・安心・便利をお届けする
フジタグループ
— FUJITA GROUP —

☎ **0883-52-2125**

■本社: 美馬市脇町大字猪尻字西分9
■松茂充填所: 板野郡松茂町世木野字八山開拓158-1



我が町自慢

コミュニティー・スクールで共に成長！

東みよし町三加茂婦人会 会長 七條 公香

「あっ読み聞かせのおばちゃん!」と手を振り駆け寄る男の子。買い物の手を止め「いつもありがとうございます。」と傍らの両親。「〇月〇日空いとるで?」「その日は中学校に行くことになっとるよ。」「来月は藍染と味噌造りお願いします。」と、町のいたる所で飛び交う私たちの東みよし町には、学校・地域・保護者が一体となり、子どもたちを育てるコミュニティー・スクールがあります。住民が登校時の見守りをはじめ、家庭科・書道等の学習支援、また、田植え・七夕・芋掘り等の季節行事を行ったり、阿波踊りや青年太鼓等伝統文化の大切さを伝えたりしています。中学生に朝食を提供する「こども一にんぐ」は、絶好の食育の機会にもなっています。

人と人が繋がり、交流を深めながら、町で育んだ子どもたちの成長が未来の街の発展に繋がると信じています。



くるくるなるとの想い

鳴門市大津婦人会 会長 吉永 美代子

私たち芋農家のお母さんの間で話題になったのが、さつま芋畑の真ん中にできるという「道の駅」のことです。「お客さん来てくれるかなあ」と期待と不安いっぱいのお話でした。

ところが、平成21年春に道の駅「くるくるなると」がオープンすると、連日の大賑わいを目の当たりにしました。店内には、なると金時・レンコン・梨・わかめ・鯛・らっきょうと鳴門の特産品が所狭しと並べられていました。スイーツのお店・海鮮絶景丼の定食屋、屋上の広場は遊場と避難所に、フェーズフリーとしての機能も合わせ持つ素敵な道の駅です。

「元気渦巻く施設ができてよかった」と鳴門を自慢します。



大幸食品株式会社

徳島県阿波市市場町大野島字東島13-4
0883-36-3117

心のふれあい
介護老人保健施設 **悠心館**
阿南市新野町駅前 ☎(0884)36-3637
有床診療所 **馬原医院**
阿南市新野町駅前 ☎(0884)36-3339

徳島県に住む私達でもまだまだ知らない、地元のすばらしいところ。
住んでる人しか知らないのはもったいない！ 紙面で地元をPRして、
地域を元気にしたい、そんな思いが込められた「我が町自慢」です。



『藍』関連文化財群 吉野川市西麻植婦人会 副会長 工藤 万里子

私の住む西麻植には「西麻植八幡神社」という氏神様があります。
令和元年5月20日に文化庁から「『藍』関連文化財群」として『西麻植八幡神社の文化財群』が日本遺産として認定されました。

その文化財群のひとつに『両部鳥居』があります。別名四脚鳥居、袖鳥居、粹指鳥居ともいわれ、一般に神社に使われている鳥居の柱の前後四隅に控え柱を設け、本柱と控え柱との間に上下二本の控え貫をつけたものです。

神も仏も同じという神仏習合の名残をもった様式で、全国的にも珍しく、広島県の安芸の宮島にある厳島神社の赤い鳥居と同じ様式になっています。

ぜひ、足を運んでいただき歴史ある素晴らしい神社を参詣して頂ければ幸いです。



現在も保存し、伝承されている廻り踊り つるぎ町連合婦人会 会長 佐藤 千代美

つるぎ町には、「阿波おどり」とは別に「廻り踊り」が残されています。

「阿波おどり」と同じく、盆の時期に先祖供養や地域で伝わる歴史を語り継ぐ目的で行われる伝統的な盆踊りです。櫓の周りを輪になって踊り、語り部(音頭取り)の謡を全身で受け、声かけをしていくようになると、踊りも最高に盛り上がっていきます。

太平洋戦争中の1945年1月に貞光の真光寺が失火で全焼し、学童疎開中の大阪市立南恩加島小学校の児童16人が死亡しました。この事件も廻り踊りの中で歌われており、今現在も供養として、踊り続けられています。去年は、戦後80年の平和を願い、南恩加島小学校の児童と貞光小学校の児童がつるぎ町連合婦人会と合同で踊らせてもらいました。共に踊ることで16人の霊を慰めることができ、感謝しています。



「お客様ご紹介制度」のご案内

ご所有の土地や建物、お部屋探しのことでお悩みの方がいらっしゃいましたら、下記支店までご連絡ください。

土地活用をお考えのお客様に関する情報

建築契約が成立

アパート・マンション、
貸倉庫、貸店舗、貸事務所など

建築金額の

1%プレゼント

お部屋探しのお客様に関する情報

賃貸借契約が成立

大東建託リーシング(株)で仲介し、かつ
大東建託パートナーズ(株)で管理する
お部屋での賃貸借契約が条件となります

1万円プレゼント

※お支払いの限度額は100万円とさせていただきます。お支払いの時期及び金額は支店にご確認ください。規定により、謝礼金支払いの対象外とさせていただきます。予めご了承ください。
※ご提供いただきました情報に関しては、ご紹介先への提案や、成約時の御礼等の目的に利用させていただきます。
※「賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律」に則り、弊社「賃貸経営受託システム」の概要や条件の説明については、当社コンサルタントセールス担当が責任をもってご説明いたします。
紹介者様からお話し頂くことは法に抵触するおそれがありますので、お控えくださいますようお願いいたします。

大東建託グループ

大東建託株式会社 徳島支店 TEL:088-654-8041
〒770-0905
徳島県徳島市東大工町3丁目21番地1 ソワ・リヴィエール1階



大東建託公式HP

「新春の集い」に参加して

美馬市三島婦人会 会長 谷 佐智子

開催日:令和8年1月20日(火) 会場:ホテルクレメント徳島

今年も県下各地から多くの会員が集い、来賓の方々のご臨席をいただき、華やかな会が開催されました。後藤田知事からは、徳島県のいろいろな取り組みが他県から高評価を得ているとの話がありました。藤田会長からは、今年の県婦連の取り組みは、「生きることは学ぶこと」と地域に根ざした婦人会活動を!との話がありました。

オープニングでは、石井町女性会による太極拳が披露されました。大変見応えのある演技でした。その後各地域の余興があり、いろいろな趣向を凝らした歌や踊りで、会場一体となって盛り上がりました。

最後は、参加者全員による「青い山脈」を歌い、阿波踊りを踊って最高潮のうちに終わりました。今年一年の始まりにふさわしい1日でした。



合・愛・1・藍がきらめく石井町
石井町女性の会

心一つに、和やかに
明日を夢見て励み合う
徳島市婦人連絡協議会

みかんが香り 笑顔あふれる
元気なまち かつうら
勝浦郡勝浦町婦人会

東みよし町
婦人団体連合会

婦人会広場

婦人会からの企業紹介や
婦人会広告を紹介するコーナーです

美馬郡つるぎ町
連合婦人会

名東郡佐那河内村
婦人会

那賀郡婦人会連合会

板野郡婦人連合会
会員一同

海・山・川 自然あふれた
海部郡婦人連合会

海あり山あり郷土愛あり小松島!
小松島市連合婦人会

自然にかこまれ心も豊かに
笑顔で暮らせる三好市
三好市婦人団体連合会

結核予防関係婦人団体中央講習会に参加して

開催日:令和8年2月25日(水)26日(木)

場 所:KKRホテル東京

結核予防会総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下ご臨席の下開催され、一日目は尾身茂理事長の演題「多様性をいかに認めるか」の講演、ブルボンヌさんによる「多様性と多様な性～ジェンダーギャップと自分らしさ」と題しての講演、結核研究所 森亨さんの「日本の結核、世界の結核」の講演がありました。

二日目は複十字シール運動についての講演と「婦人会活動における多様性を考える」というテーマでグループ内で情報交換をしました。「多様性」とは互いの違いを認め合い、共存、尊重し合うことです。自分自身を大切に学びを深め、人々の健康を支えていく事が私たちの使命であることを学びました。

これからは複十字シール運動に力を入れ、この世界から結核を根絶していくお手伝いができればと思いました。

那賀町婦人連合会 会長 前田 純子



第77回 結核予防全国大会

開催日:令和8年3月17日(火)18日(水)

場 所:ANAクラウンプラザホテル松山

徳島県婦人連合会からは、会長をはじめ6名の会員が参加しました。「目を凝らして高齢者・外国出生者の結核と向き合う」～子規の地 愛媛から未来へ～大会テーマに一日目は、研鑽集会で5人のシンポジストから特定感染症予防指針の改正や病原体サーベイランスの結核菌ゲノム解析により結核対策に革新的進歩をもたらしたこと、愛媛県の結核の動向・対策と医療機関の診療・保健所のかかわりについて発表がありました。

このことから、日本の結核は低蔓延国の水準を維持しているが、年間約1万人の新規患者が発生しており、高齢者と外国出生者の患者の割合が増加していることが分かりました。

高齢者、外国出生者も地域社会の大切な一員であり、安心して暮らせるよう、健康問題を相談しやすい地域体制づくりや支援、啓発が急務であり、結核予防婦人会として我々も啓発や募金活動に取り組んでいく必要性をあらためて考えさせられました。

二日目は、結核予防会総裁 秋篠宮紀子さまご列席のもと、大会の式典・議事があり次期開催地へと引き継がれました。

阿南市婦人連合会 会長 紅露 清恵



女性支援

女性支援事業で料理教室を開いて



開催日:5月3日(土) 会場:藍住町勤労女性センター

この事業を受けることが決まった時、「さて、何をすればいいかな?」と頭を痛めましたが、料理教室を開催することにしました。

パン作りの工程では、お互いに形成などの知識を教え合い、赤飯づくりでは、蒸し時間を忘れないためにお互いに声を掛け合いました。

パン作りでは、出来上がったロールパンやあんパンを温かいうちに試食しました。「とても美味しかった。またお願いね。」と皆が声をそろえて帰られました。

和やかな雰囲気の中で交流も深まり、人と人とのつながりの温かさを感じ、心もおなかも満たされるひとときを過ごした有意義な時間でした。



板野郡連合婦人会 会長 湊 千代



手袋が ゆかいなマスコットに変身

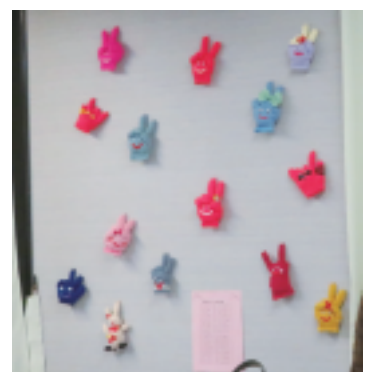
開催日:11月12日(水)

会場:桑野コミセン

毎月第2水曜日役員35名が集まる定例会で、手袋人形作りにチャレンジしました。

いろいろの色の手袋の中に手芸綿をを詰めて丸くし、物語の登場人物や動物の顔・身体を作りました。その上に、フェルトを使って目や口・髪の毛を作り飾り付けます。その後、「私の家族です。髪を染めている子がいます。」「カッパの家族です。」等と出来上がった作品をみんなで紹介し合い、楽しいひとときをすごしました。

出来上がった作品は、公民館祭に展示し、町民の皆さんに見ていただきました。



阿南市桑野婦人会 副会長 下川 勝子

子ども支援

健やかな子どもに!子ども食堂(ヤオハチ食堂)

開催日:令和7年5月25日(日)9:00~13:00 場所:勝浦町住民福祉センター



私たち婦人会は、ボランティア委員会の一員として、月替わりで毎月子ども食堂を運営しています。本年は、5月に担当となり献立の相談、材料の購入、調理等、役員を中心に1か月前から準備を行い、100食を提供することができました。ミートソーススパゲティ・スープ・サラダ・夏みかん、県から支援されたお菓子を添えて提供しました。親子、高齢者の方々がたくさん訪れ、楽しく会話をしながら食事をしている姿を見ると私たちも温かい気持ちになりました。



食事が終わると子ども対象にゲームなどを行います。くじ引きやじゃんけんゲーム・バルーンアートなどいろいろな遊びを通じて子どもたちとの交流の輪を広げています。

また、夏休みには中学生対象に「夏休み学習支援」を行い、県婦連の「子ども支援事業」を活用して、飲料を提供しました。

この活動が、地域に根付き、日々の暮らしが楽しく心豊かになり、健やかな子どもに育つよう、見守っていきたいと思います。

勝浦町婦人会 会長 石倉 美枝子

地域の味と心を子どもたちへ

開催日:令和7年9月2日(火)15:00~18:00

場所:子ども食堂スマイルキッズ

地域で子どもたちを見守り、温かい食事とふれあいの時間を通して、安心できる居場所づくりを行うことを目的として実施しました。

当日は、婦人会員が中心となり、地元産の野菜を持ち寄り調理・配膳などそれぞれ分担しながら、合間には子どもたちと積極的に交流しました。食後にはけん玉など昔の遊びを中心に一緒に遊びました。自然と笑顔が広がり、地域のつながりの大切さを感じる機会となりました。



三好市婦人団体連合会 会長 川口 好美



[献立]

- ①ばら寿司
- ②お吸い物
- ③筑前煮
- ④酢の物

ばら寿司の中に昆布と鮭を入れ込み、北海道感を出した寿司に仕上げました。調理後の試食では、いつもの寿司とは一味違って、昆布を入れるだけで味が美味しくなるのだと好評でした。筑前煮や酢の物にも昆布をふんだんに使ったのでとても美味しかったです。



参加者:21名

つるぎ町連合婦人会 事務局 井村 悦子

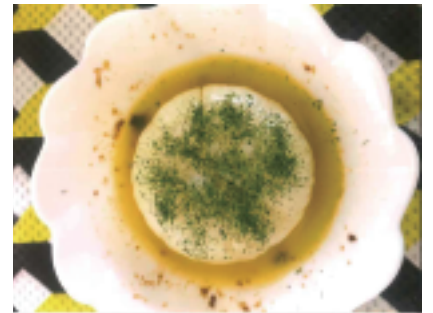
美味しいよ！レンジで簡単新玉ねぎのコンソメ煮

材料

- ・水 100 cc
- ・コンソメ顆粒 小2
- ・パセリ 少々
- ・塩コショウ 少々

作り方

- ①玉ねぎは、上下を切り落とす。
- ②6等分に切り込みを入れる。
- ③耐熱皿に水、コンソメ顆粒を加え、塩コショウをふりかけ、ふんわりとラップをする。(味付けは好みで)
- ④電子レンジ500Wで5分加熱する。(硬さは好みで、少しづつ加熱を加える。)
- ⑤パセリをふりかけ出来上がり。



北島町婦人会 宮川 さよ子



芋羊羹



作り方

- ①サツマイモは2cmの輪切りにして水にさらす。(水が濁ったら新しい水に変えると早く灰汁が抜ける。)
- ②サツマイモの水けを切ってレンジ容器に入れ、ふたをしてレンジで4~5分加熱する。
- ③固いところがあればさらに1分加熱して手で皮をむく。
- ④フードプロセッサーに芋と砂糖を加えて、一塊になるまで攪拌する。
- ⑤型に詰めて形を整え、切り分ける。

材料

- ・サツマイモ (正味) 300g
- ・砂糖 75g

鳴門市婦人連合会 矢野 壽美子

編集後記 (阿部理事)

今年の冬は、インフルエンザが猛威を振るっていましたが、それにも負けず、各地域では婦人会活動に取り組まれた様子が伺えました。たくさんの方の原稿をお寄せいただきありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

目指そう！ “生涯”野菜習慣

目標量は1日350g

～野菜料理を5皿食べると目標達成～



1日の
組み合わせ
例



野菜サラダ



きんぴらごぼう

※小皿・小鉢の野菜料理を
1皿＝約70gとしています



かぼちゃの煮物



青菜のお浸し



野菜たっぷり味噌汁

徳島県の『野菜摂取量』の現状は？



316g



303g



これで
約350g

目標量まであと40g

令和4年県民健康栄養調査結果より

少しの工夫で 野菜量アップ

外食時のひと工夫

- 単品よりも副菜が入った定食をチョイス！
- 付け合せ野菜はしっかり食べよう！

自宅でのひと工夫

- カット野菜や冷凍野菜を上手に活用！
- スムージーにチャレンジ！野菜を切ってミキサーへ
- 電子レンジで簡単温野菜

野菜量アップしながら 減塩にチャレンジ！

- 汁物は具たくさんで、お汁は少なめに！
- いつもの料理に香味野菜をプラス！
- 酸味や香りを効かせて！酸味で減塩！
- ドレッシングは適量を！塩分量が多いものがあるので要注意



皆様から寄せられる赤十字活動支援費は
赤十字の人道活動に役立てられています



災害用移動炊飯器

あたたかい、栄養ある食事の提供に。
胃も心も温めてくれる炊き出し釜を、
県内に216基設置しています。



赤十字災害用移動炊飯器「専用鉄板」



県内各地に配備している災害用移動炊飯器の「炊き出し釜」を「鉄板」と「受け座」に置き換えて調理することができます。
炊き出し釜での「煮る・炊く」中心の炊き出しに「焼き」が加わることで、非常食メニューの幅が広がり、長期の避難生活を見据えた地域での「食」の支援が可能です。

要支援者用段ボールベッド



避難所の劣悪な環境から要
配慮者や乳児を守りたい。
県内各市町村に配備してい
ます。



災害時活動用テント

災害時の活動拠点として、
平時の防災訓練等で活躍。
県内に83張配備しています。

あなたの赤十字活動支援費が守るいのちと健康、尊厳



戦時の救護活動から始まった赤十字。
現在、国内災害救護、国際支援、
医療、看護師育成、献血、社会福祉、
ボランティア育成など、
皆様のご支援に支えられています。

ご寄付に関するお問い合わせ先

〒770-0044

徳島県徳島市庄町三丁目12番地1

TEL:088-631-6000

FAX:088-631-6100

日本赤十字社徳島県支部

検索

<https://www.jrc.or.jp/chapter/tokushima/>



(公財) 結核予防会徳島県支部・(公財) 日本対がん協会徳島県支部

〒770-0042 徳島市蔵本町1丁目10番の3 TEL: 088-633-2266 FAX: 088-633-1811



(徳島県総合健診センター)



(各種検診車両)

生活習慣病は自覚症状を伴わないで徐々に進行する病気です。健康に自信がある人も年に一度は自分の健康度確かめることが、これからの健康な毎日を送る指針となります。

公益財団法人とくしま未来健康づくり機構では、皆様の健康づくりをお手伝いさせていただくため充実した設備、万全の健診・検査体制で各種の健康診断を行っていますので、皆様のご利用をお待ちしております。

健診内容

- | | |
|-----------|---------------|
| ○ 胃がん検診 | ○ 特定健康診査 |
| ○ 子宮がん検診 | ○ 定期健康診断 |
| ○ 乳がん検診 | ○ 骨粗鬆症検診 |
| ○ 肺がん検診 | ○ 特殊検診 |
| ○ 大腸がん検診 | ○ 学校検診 |
| ○ 前立腺がん検診 | ○ 総合健診（人間ドック） |
| ○ 結核検診 | ○ 各種精密検査 |

『私たちの地球を守りたい』 明和クリーンの取り組みです。



明和クリーン管理型処分場



つい忘れてしまいがちですが、鳥や魚や植物たちと同じように私たち人間もこの星の一員です。でも、便利で豊かな生活と引き替えに、人間だけが地球環境にたくさんの負担をかけてきたのではないのでしょうか。自分と地球との関係について、私たち一人ひとりが見つめ直してみる。そんな小さな思いがあつまることから、人と地球の新しい未来が見えてくるのかもしれない。地球に愛を。明和クリーンは、地球の一員としての気持ちを持ち続ける企業でありたいと思っています。

株式会社 明和クリーン

[山城本社事業所] 三好市山城町寺野字大休場956番地

[徳島支店] 徳島市東大工町2丁目23

[美馬営業所] 美馬郡つるぎ町貞光字小山北190-4

[池田営業所] 三好市池田町州津乳ノ木1373

TEL.0883-86-3053 FAX.0883-86-3052

TEL.088-677-5371 FAX.088-677-7153

TEL.0883-68-8695 FAX.0883-68-8696

TEL.0883-72-3785 FAX.0883-72-0303

- 管理型最終処分場による産業廃棄物処理業
- 中間処理施設での焼却・圧縮・破砕・再利用
- 一般廃棄物処理業（焼却灰、ばいじん、有機性汚泥、不燃ごみ）
- 特別管理産業廃棄物処理業（廃石綿等）

【営業品目】

- 産業廃棄物／燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、動物系固形不要物、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、令第2条第13号廃棄物、廃石綿等、（自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を含む。）
- 一般廃棄物／焼却灰、ばいじん、不燃ごみ

あの人を好きになるように、
地球を好きになれたらスゴイと思う。

産業廃棄物などの最終処分については私たちまでお気軽にご相談ください。

地球に愛を 環境に優しい適正処理

総合解体業



有限
会社

ヤマト重機

[本社] 三好市池田町州津乳ノ木1373

TEL.0883-72-7277 FAX.0883-72-0303

[徳島営業所] 徳島市津田海岸町1138番地3

TEL.088-678-7701 FAX.088-678-7702

